

【News Release】

2024年9月17日



古河電池、キヤノン電子株式会社 美里事業所に 鉛蓄電池による ESS（電力貯蔵システム）を納入し、実証試験を開始

古河電池株式会社（本社：神奈川県横浜市保土ヶ谷区、代表取締役社長：黒田修、以下古河電池）は、キヤノン電子株式会社（本社：埼玉県秩父市、代表取締役社長：橋元健、以下キヤノン電子）の美里事業所において、鉛蓄電池による ESS（電力貯蔵システム）を納入し、実証試験（以下、本実証試験）を開始したことをお知らせします。

◆ 本実証試験の背景

古河電池は、キヤノン電子（美里事業所）に開発中の ESS を納入いたしました。再生可能エネルギーを安定的な電源として利用することのできる電力貯蔵システムの構築を目指し、お客様のニーズに応える満足度の高いシステム製品やサービス開発のため、本実証試験を通じて得られたデータや知見を活用してまいります。

◆ 本実証試験の概要

本実証試験のシステムでは、守衛所屋根上に設置した太陽光パネルと ESS を組み合わせる構成となっています。太陽光発電による余剰電力の充電を行い、太陽光発電の発電量が不足する時間帯に放電することで、太陽光発電の有効利用、自家消費による CO₂排出量の削減の他、停電時には BCP 対策の一環として守衛所へ電力を供給します。



ESS 外観



ESS 内部の蓄電池

◆ 今後の計画

今後は、本実証試験で得られたデータや知見、設計・工事・運用まで全工程の課題と問題点の抽出を行い、2025 年度の商品化を目標に取り組んでまいります。

お問い合わせ先

◇ 古河電池株式会社 戦略企画部
E-MAIL : fb-ir@furukawadenchi.co.jp

参考 URL

[古河電池 再生可能エネルギー用鉛蓄電池](#)